

令和8年度 農業継承者経営発展支援事業 事業計画記載例

申請者	法人名または氏名 ●●●●
	(法人の場合) 代表者職氏名 ●●●●
補助事業者分類 (該当するもの 全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 先代経営者 <input type="checkbox"/> 自分が認定農業者 <input checked="" type="checkbox"/> 継承者 <input checked="" type="checkbox"/> 先代経営者が認定農業者
継承者の年齢 (令和8年4月1日現在)	●●才
住 所	〒●●●● ●●●●●●●●
電話番号等	固定 ●●●●●●●●
	携帯電話 ●●●●●●●●
	F A X ●●●●●●●●
	メールアドレス ●●●●●●●●
主な品目 (令和7年度)	●●●●●
耕作面積・飼養頭羽数 (延べ・令和7年度)	●●●●● (ha) (a)・㎡・頭・羽)
補助事業内容 (該当するもの 全てにチェック)	(先代経営者が補助事業申請者の場合) <input checked="" type="checkbox"/> 経営継承の取り組み (継承者が補助事業申請者の場合) <input type="checkbox"/> 経営継承の取り組み <input type="checkbox"/> 法人化 <input type="checkbox"/> 新たな品種・部門等の導入 <input type="checkbox"/> 認証取得 <input type="checkbox"/> データ活用経営 <input type="checkbox"/> 就業規則の策定 <input type="checkbox"/> 経営管理の高度化 <input type="checkbox"/> 就業環境の改善

	<input type="checkbox"/> 外部研修の受講 <input type="checkbox"/> 販路開拓 <input type="checkbox"/> 新商品開発 <input type="checkbox"/> 省力化・業務の効率化、品質の向上 <input type="checkbox"/> 規格等の改善 <input type="checkbox"/> 防災・減災の導入
<p>具体的な補助事業内容</p>	<p>何をするために、何に経費がかかり、補助を希望するのかを具体的に記載してください。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・息子に経営を移譲するにあたり、これまでの経営の課題抽出と解決方法を整理したく、中小企業診断士に相談をするためにかかる経費に対し、助成を希望する。 ・●●社との契約出荷のため、J-GAPの認証を取得したく、審査・判定料がかかるため、助成を希望する。 ・雇用の定着と活用を目指し、就業規則を策定したく、社会保険労務士に相談をするためにかかる経費に対し、助成を希望する。 ・労力の軽減を目指し、フレコンバッグによる出荷を行うため、必要な機械設備を導入するための経費に対し、助成を希望する。 ・停電時にも搾乳ができるように、非常用発電機を整備するための経費に対し、助成を希望する。
<p>事業費（見積額）</p>	<p style="text-align: right;">●●●●円（税別）</p>
<p>事業実施予定時期</p>	<p>令和8年10月</p>
<p>添付する書類</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/>参考見積書等金額のわかるもの <input type="checkbox"/>カタログ等の写し <input checked="" type="checkbox"/>位置図 <input checked="" type="checkbox"/>確定申告書 <input checked="" type="checkbox"/>開業届 <input type="checkbox"/>法人登記 <input type="checkbox"/>定款又は規約 <input type="checkbox"/>その他 </p>

事業の効果（※1）	令和7年度	令和9年度（計画）
新規作物の取組 （ <input checked="" type="radio"/> 有）・無）		（新規作物名） ●●●●
耕作面積・飼養頭羽 数（延べ）の増 （ <input checked="" type="radio"/> 有）・無）	●●●● （h a <input checked="" type="radio"/> a m ² ・頭・羽）	●●●● （h a <input checked="" type="radio"/> a m ² ・頭・羽）
収穫量・生産量 の増 （ <input checked="" type="radio"/> 有）・無）	●●●● （k g <input checked="" type="radio"/> t 鉢・本・頭・羽）	●●●● （k g <input checked="" type="radio"/> t 鉢・本・頭・羽）
売上の増 （ <input checked="" type="radio"/> 有）・無）	●●●●千円	●●●●千円
労働力の減（年間） （ <input checked="" type="radio"/> 有）・無）	●●●●時間	●●●●時間
具体的な事業の効果	<p>※これまでの課題や、導入したときの効果等を具体的に記載してください。</p> <p>（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J G A P の認証を取得することで、●●との契約が可能となり、売上が増加するとともに、労働安全の確保により事故の未然防止や、適切な土の管理による、持続可能な農業の実践が可能になる。 ・ これまでは、60キロの米袋で納品していたため、袋代や袋詰めに係る労力が多大であったが、フレコンバッグでの納品が可能となれば、労力の軽減が可能となり、経営面積の拡大が可能となる。 	

※1 「有・無」どちらかに○をしてください。すべてが「有」である必要はありません。